



↑会津若松市の新井田慈英さんが法螺貝と経典を奉納

集落をあげて参拝者をもてなす

奥川地区・極入で大聖歓喜天祭礼

火盗両難を防ぎ、縁結びや子授けなどのご利益があるとされる極入・大聖歓喜天の祭礼が8月18日、金蔵寺で行われ、町内外から多くの参拝者が訪れました。当日は集落の皆さんとボランティアの福島大生が甘酒や生そばで参拝者をもてなしました。また会場では、極入に幽閉された江戸時代の暦学者安藤有益の著書で町重要文化財の「東国物語八巻」が特別展示されました。



↑小プールで行われた1年生の10分ビート板

たくさんの声援を受け カ一杯泳ぎました

西会津小学校で水泳記録会

9月10日、西会津小学校プールで校内水泳記録会が開催されました。この日は1～3年生の記録会が行われ、水中かけっこや、ビート板を使った10～25分、10～25分自由形、50分自由形などの競技が行われました。児童らはクラスの友達や応援に駆け付けた保護者らの大きな声援を受けながら、一生懸命、日頃の練習の成果を発揮し、泳いでいました。



↑青空の下、一面に広がるそばの花を楽しむ参加者

新郷地区橋屋・そばの花ウォーキング

秋の便り 純白の花 一面満開

橋屋平のそば畑をめぐる「そばの花ウォーキング」が9月8日、橋屋そばまつり実行委員会の主催で行われ、町内外から多くの親子連れなどが訪れました。当日は天気にも恵まれ、参加者らは、見頃を迎え、一面に広がる真っ白なそばの花を楽しみながら散策しました。

同実行委員会では11月3日にそばまつりを予定しており、参加者には招待券が贈られました。

就職に向け 実際の職場で仕事を体験

西高生が町内事業所で就業体験

西会津高校では夏休み期間を利用し、2年生が就業体験（インターンシップ）を行いました。就業体験はキャリア教育の一環として毎年行われており、2年生が3日間にわたり自分の希望する各職種の企業を訪れ、実際に仕事を体験します。今年は生徒の希望に合わせ、西会津消防署など9つの事業所で就業体験を行いました。生徒らはそれぞれ有意義な3日間を過ごしました。



↑西会津消防署で放水を体験する西高生

町の補助金を活用し修復

如法寺の聖観音菩薩坐像 修復完了し 往時の姿に

鳥追観音如法寺の町指定重要文化財「如法寺木造聖観音菩薩坐像」がこのたび町の補助金を活用し修復され、制作された当時の姿を取り戻しました。

南北朝時代（14世紀）に制作された本像は、平成29年に町重要文化財に指定された当時、天冠や胸元の瓔珞（飾り）の一部が壊れ、取れ落ちている状態でした。今回の修復では、それら装飾部の復元や表面の彩色の剥落防止、躯体の補強などが行われ、仏像本来の華やかな姿がよみがえりました。修復を担当した専門家によれば、本像は南北朝時代の特徴である装飾の華やかさが分かる非常に貴重な仏像ということです。本像は現在、同寺観音堂にて特別に開帳されています。

1. 修復された聖観音菩薩坐像/2. 修復前の像の頭部/3. 修復後の像の頭部/4. 修復後の天冠



今年度は「遊び」を通し、町を楽しむ

若者まちづくりプロジェクト2019始動！

8月20日、今年度第1回目の「若者まちづくりプロジェクト2019」が西会津国際芸術村で開かれました。このプロジェクトは若者の発想や行動力をまちづくりに生かし、地域の活性化につなげることを目的に10年前より始まり、除雪をエクササイズと考える「ジョセササイズ」も本プロジェクトから始まりました。

当日は今年度の活動内容やテーマ、進め方などについてを話し合い、町の地域資源を活用した、町を楽しむ新たなアクティビティ（遊び）を自分たちで考え、実施することが決まりました。

プロジェクトでは今後、アクティビティの実施に向けて検討をしていきます。なお、プロジェクトでは参加者を随時募集しています。

